



CLOMAフォーラム2022

CLOMAは、地球環境の新たな課題である海洋プラスチックごみの問題解決に向けて動き出した企業アライアンスであり、業種を超えた幅広い関係者の連携を強めイノベーションを加速するためのプラットフォームとして、2019年1月に設立された任意団体（会長：花王株式会社 澤田道隆）です。設立から3年が経過し、会員数も発足時の3倍以上（478社・団体：2022年7月29日現在）にまで成長しました。その間、CLOMAビジョンやアクションプラン（中長期計画）を策定し、「2050年までに容器包装等のプラスチック製品100%リサイクルを目指す」という目標に向けて、精力的な活動を展開しています。

このたび、活動について広くご理解を深めていただくために、「CLOMAフォーラム2022」を開催することにいたしました。本フォーラムでは、プロジェクトの進捗報告やCLOMAが描く将来像についてご紹介するとともに、先進事例として近年注目を集めているケミカルリサイクルの実証を中心とした取り組みを会員数社から説明いたします。

本フォーラムは、会員だけではなく、広く一般の方もご参加いただけますので、循環型社会へ向けた企業間連携並びに情報収集の一助としてご活用いただければ幸いです。

開催概要

◆ 開催日時：2022年9月20日（火）13:30－17:00（13:00より入室可能）

◆ 開催形式：Zoomによるオンライン開催 定員 3000名

プログラム

（敬称略）

13:30-13:35	開会挨拶	CLOMA会長 澤田 道隆
13:35-13:40	来賓挨拶	経済産業省 素材産業課長 吉村 一元
13:40-14:10	基調講演 1 「プラ新法を中心とした最近の資源循環経済政策の動き」	経済産業省 資源循環経済課長 田中 将吾
14:10-14:40	基調講演 2 「循環経済の新たな価値創造」	BASFジャパン株式会社 シニアマネージャー 入江 剛
	（休憩 5分）	
14:45-15:10	講演 1. CLOMA全体活動の成果と今後の方向性	柳田 康一（事務局／技術統括）
15:10-16:00	2. CLOMAキーアクション：個別プロジェクトの進捗状況（各10分） ～CLOMAキーアクション各座長より～	
	1) プラスチック使用量削減に向けた取り組み	岡野 知道（ライオン株式会社）
	2) マテリアルリサイクル率の向上	豊崎 宏（味の素株式会社）
	3) ケミカルリサイクル技術の社会実装に向けた取り組み	三浦 仁美（積水化学工業株式会社）
	4) 生分解性プラスチックの開発・利用	馬渡 謙一郎（三菱ケミカルグループ株式会社）
	5) 紙・セルロース素材の開発・利用	長谷川 真（日本製紙株式会社）
	（休憩 5分）	
16:05-16:50	3. 会員企業の先進事例紹介 ～ケミカルリサイクル実証を中心とした活動を紹介～	
	1) 三菱ケミカルグループのプラスチックリサイクルに関する取り組み	三菱ケミカルグループ株式会社 GX推進本部長 馬渡 謙一郎
	2) ポリスチレンのケミカルリサイクル実証について	PSジャパン株式会社 常務取締役 小林 昌史
	3) アクリル樹脂のケミカルリサイクル実証について	住友化学株式会社 MMA事業部長 吉野 晃暢
16:50-17:00	閉会	

参加申込

事前にCLOMAフォーラム2022 [参加申込フォーム](#) からお申込みください。

締切 2022年9月12日（月） ※定員に達した場合、締切より早く受付を終了する可能性があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

グリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス（略称 CLOMA）事務局 ホームページ：<https://cloma.net/> E-mail : cloma@jemai.or.jp